

注 意 報

長崎県病害虫防除所長

平成21年度病害虫発生予察 注意報第3号

水稻（普通期） トビイロウンカ

1. 発生地域（対象地域） 県内全域
2. 発生程度 多
3. 注意報発令の根拠
 - (1) 8月下旬（8月26日現在）の巡回調査（35筆）の結果、発生圃場率57.1%（平年24.6%）、株当たり虫数は0.3頭（平年0.1頭）であり、短翅型雌成虫率は71.4%（前年20.4%）と高かった。また、一部圃場で坪枯れが確認されている。
 - (2) 8月5半旬の県予察圃場（諫早市、無防除）調査の結果、寄生株率は80.0%（平年11.8%）、株当たり虫数は3.0頭（平年0.13頭）であった。また、短翅型雌成虫率は69.6%と高かった。
 - (3) 8月25日発表の異常天候早期警戒情報によると9月上旬の気温は高い見込みであり、本虫の発生に好適である。
4. 防除対策
 - (1) 本虫の発生は圃場間や同一圃場内でも偏りが大きい。このため、圃場の見回りを徹底し、圃場全体の発生状況を把握して防除を行う。また、飛来波の今後の発生予測は図のとおりであるが、地域や圃場により発生状況が異なることがあるので、それぞれの圃場における発生状況を把握した上で防除を行う。
 - (2) 8月下旬の要防除水準は株当たり成虫数が1頭、9月上旬は株当たり成幼虫数が5頭以上である。
 - (3) 防除実施後もその後の発生状況に十分注意し、防除効果の確認を行うとともに必要に応じて追加防除を行う。
 - (4) 本虫は株元を好んで寄生するので、薬剤散布は株元に薬剤が十分に付着するよう丁寧に行う。

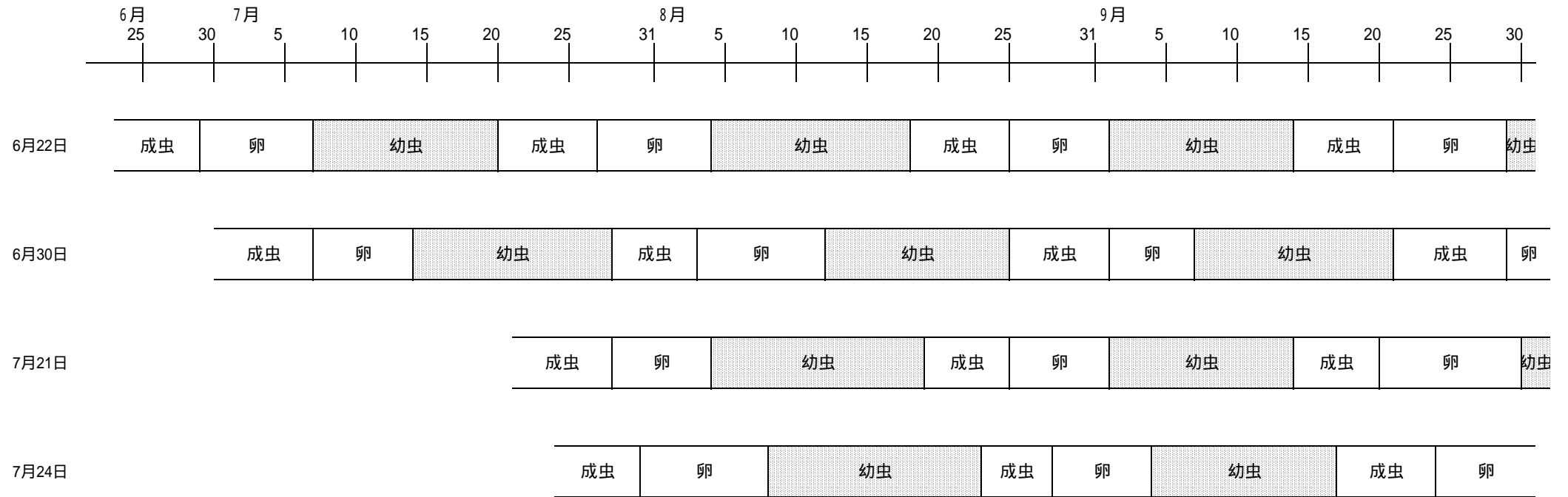
病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

(図) トビイロウンカの発生予測図(平成21年)



発生予測の気温は諫早市小船越町(農林技術開発センター)のデータを用いた(8月23日まで実測値、24日以降は平年値)